

とび出す！ペーパークラフト

「ノートを開くと、考える空間が広がる！」

これが、ペーパークラフトを授業に取り入れている最大の理由である。

低気圧の気流が立ち上がると楽しくならないだろうか。

動物の頭部がとび出したら、心がわくわくしないだろうか。

これらの教材を、数十分間で自作させて、学習内容の思考や確認の場面で活用している。

「立体的にものを見て考える力」

この教材を使うと、立体的に考えることが苦手な生徒の思考過程を、補い助けることができる。

電流がつくる磁界の向きを、多方向から見られたら理解しやすいはずである。

月の満ち欠けを立体的な球体で考えれば、分かりやすいはずである。

生徒どうしの話し合いの場面では、思考の共有化がしやすく、充実した活動になっている。

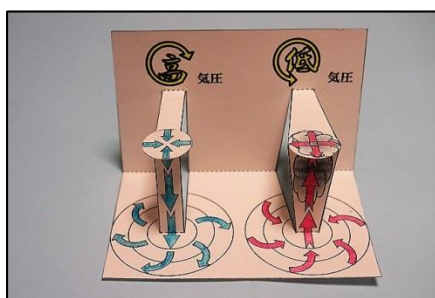
「1人1個ずつ教材を」

授業でも家庭学習でも、好きな時にいつでも活用できるように、1人1個ずつ作製する。

50分の授業で作製と活用ができるように、作業時間は数十分程度で終わるようにしている。

最大の特徴は、折りたたみ式にして、ノート等に保管できるようにしていることである。

「教材の写真」



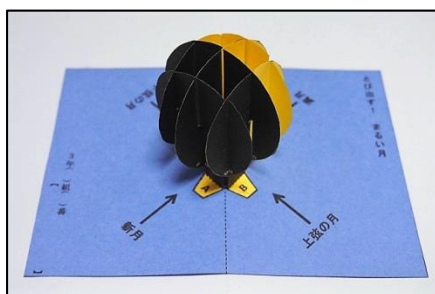
低気圧と高気圧



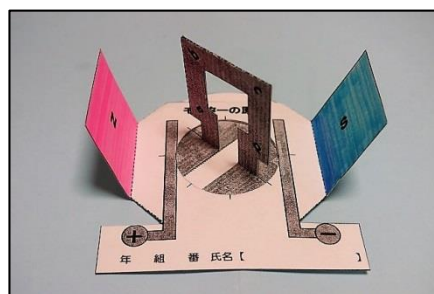
動物の視野



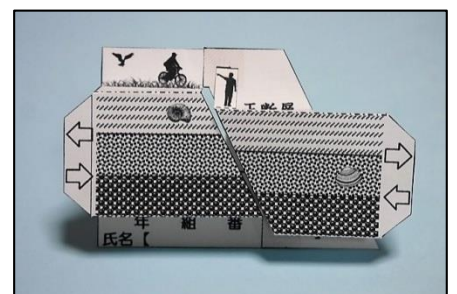
電流のまわりの磁界



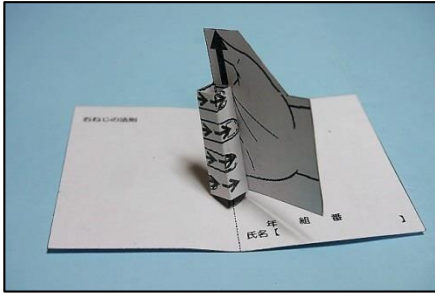
月の満ち欠け



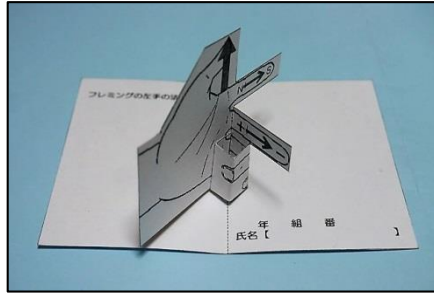
モーターの原理



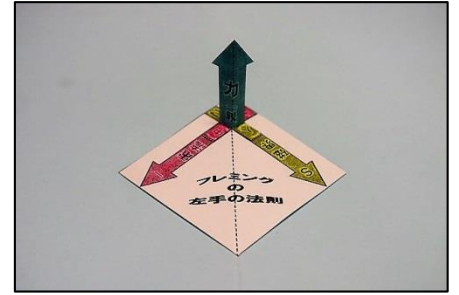
断層のでき方



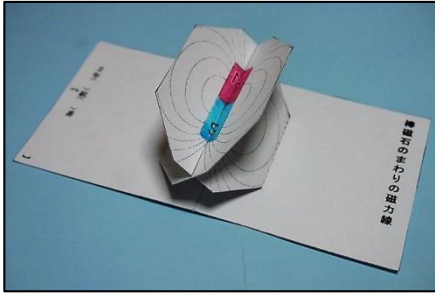
右ねじの法則



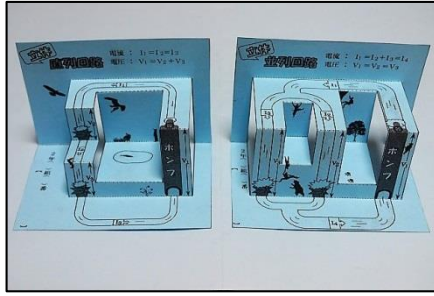
左手の法則



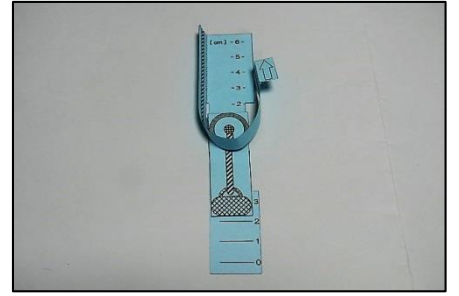
フレミングの法則



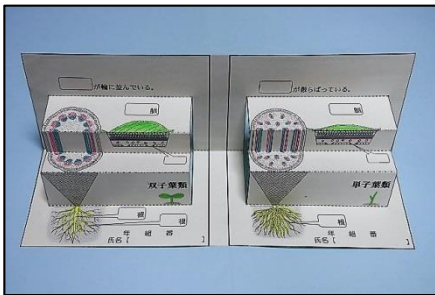
棒磁石のまわりの磁力線



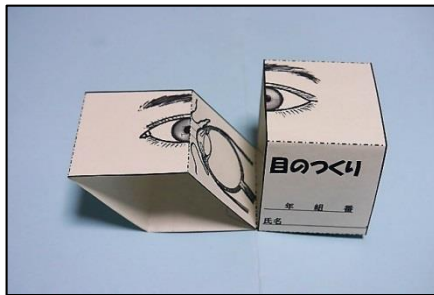
水流モデル



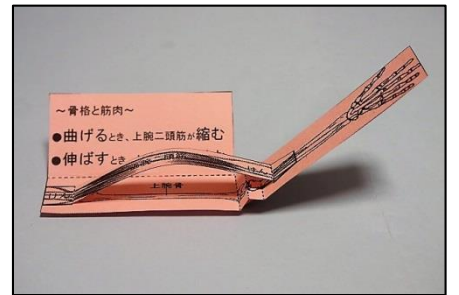
動滑車



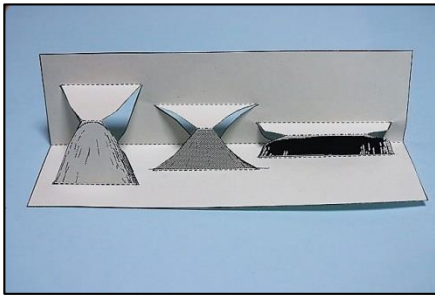
双子葉類と単子葉類



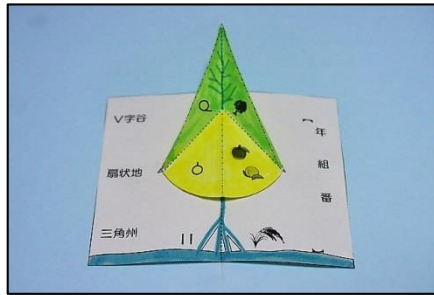
目のつくりの断面



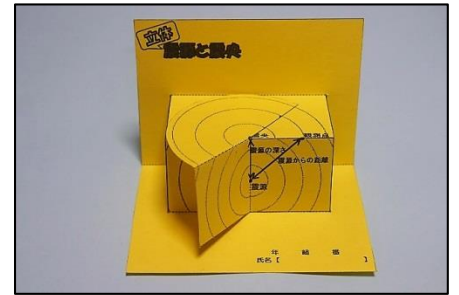
骨格と筋肉 (うで)



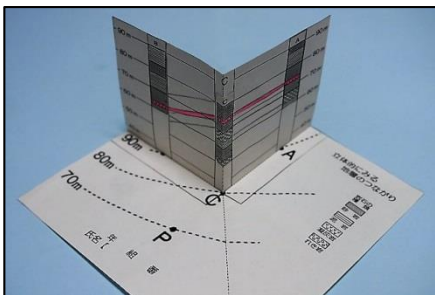
火山の種類



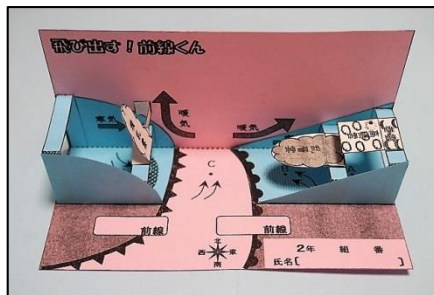
V字谷・扇状地・三角州



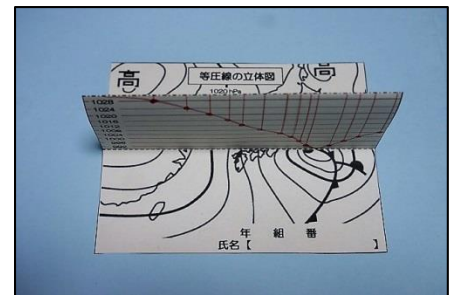
震源と震央



地層のつながり



寒冷前線・温暖前線



等圧線の立体図